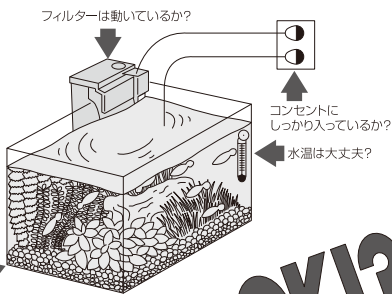


セットした器具が動くか調べます

器具類の電源を全部入れ、実際に動かしてきちんと動くか、また、水もれがないか、セット完了後の総点検をして下さい。
水槽をセット後3~4日して水が落ち着いてから、徐々に魚をいれます。



OK!?

*イラストはイメージです。本製品とは異なります。

魚を入れたら

最初の1~2週間、フードは極力少なめにして下さい。
水槽セット初期はろ過バクテリアが十分に繁殖していないため白く濁ることがありますので、テトラセーフスタートのご使用をおすすめします。
また1ヶ月に1~2回はP.2を参考にろ材を交換して下さい。



テトラセーフスタート (淡水用)

注意: セット完了から1時間後、及び24時間後に水もれがないか数回チェックして下さい。

製品仕様

水槽		フィルター用モーター		ライト	
水槽サイズ	約 35 × 22 × 44 (ライト部含む) cm	定格電圧	100V	定格電圧	100V
水槽容量	約20ℓ	定格周波数	50/60Hz (共用)	定格消費電力	13W
屋内観賞魚用ガラス水槽		定格消費電力	4.5W/3.5W	ランプ	EFD13ED/口金E26
		水中用モーター		屋内観賞魚水槽用ライト	

お願い

- ヒーターを使用する時、ヒーター本体とガラス面は離して設置して下さい。
- 電気用品使用時には、そのコードを水槽の下にはさまないように注意して下さい。
- ご質問や不明点がありましたら、お買い上げの販売店もしくは弊社インフォメーションセンターまでご相談下さい。

弊社相談窓口: テトラ インフォメーションセンター

製品に関する使い方、利用方法に関するお問い合わせを承っております。お手紙によるお問い合わせも歓迎いたします。

- 電話受付時間: 月~金曜日 (土・日・祭日は休業いたします) 午前10:00~12:00 午後2:00~5:00
- 電話番号: 03-3794-9977
- 宛先: 〒153-0062 東京都目黒区三田1-6-21 アルト伊藤ビル テトラ ジャパン株式会社 テトラ インフォメーションセンター行

保証書

製品名	テトラ ハーフムーン アクアリウムS		
お客様	お名前	様	
	ご住所	□□□-□□□□	
	電話	() -	
保証期間	お買上げ日より1年		
お買上げ日	年 月 日		
販売店名	※		

●お買上げ後、1年間の保証期間内に本説明書にそった正常なご使用状態で、シリコン部のはく離により漏水した場合には、無料で水槽を交換いたします。お買上げ店もしくは、当社テトラ インフォメーションセンター宛にご連絡下さい。

- つぎのような場合には、保証期間内でも適用外となります。
 - ①誤ったご使用や、不注意による損傷や水漏れ。
 - ②火災・水害または地震など、天災地変による損傷または水漏れ。
 - ③飼育動物による損傷または水漏れ。
 - ④本保証書を紛失された場合。

●保証書の販売店名、お買上げ日はレシートで代用できます。(※)

MADE IN CHINA

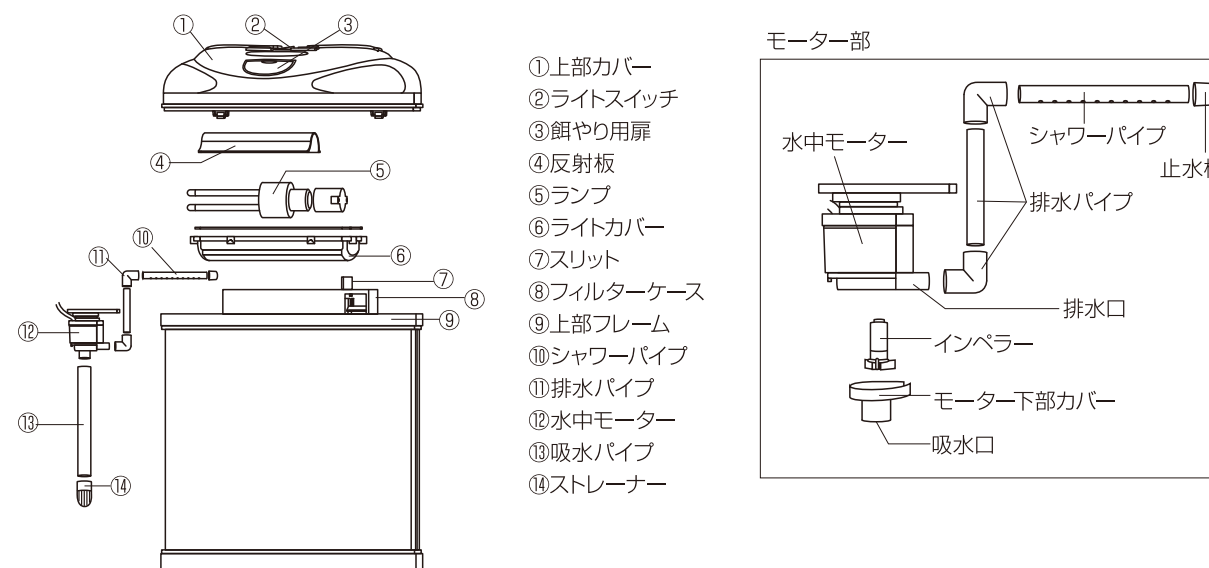
テトラ ジャパン株式会社
〒153-0062 東京都目黒区三田1-6-21 アルト伊藤ビル
(テトラ ホームページ www.tetra-jp.com)

テトラ ハーフムーン アクアリウムS

水槽取扱説明書 (水槽セットの手順・保証書付き)

ガラス製品です。水槽の角や、欠けた部分、破片などで負傷しないようにお取り扱い下さい。
誤った使用方法により、人、生物、家財道具等に重大な事故を引き起こす恐れがありますので、ご使用前にこの取扱説明書を必ず最後まで読み、十分にご理解いただいたうえで正しくご使用下さい。お読みになった後は、必ず保管しておいて下さい。
この説明書の裏表紙が保証書となっています。

セット内容



- ① 上部カバー
- ② ライトスイッチ
- ③ 餌やり用扉
- ④ 反射板
- ⑤ ランプ
- ⑥ ライトカバー
- ⑦ スリット
- ⑧ フィルターケース
- ⑨ 上部フレーム
- ⑩ シャワーパイプ
- ⑪ 排水パイプ
- ⑫ 水中モーター
- ⑬ 吸水パイプ
- ⑭ ストレーナー

使用方法

1 水槽の置き場所

- ① 水1ℓは1kgの重さがあります。水槽を置く台やテーブルが全重量に耐えられるしっかりしたものかどうか事前に確かめてからセットして下さい。水槽は水を入ると次の重さになります。 [テトラ ハーフムーン アクアリウムS: 約24kg]
- ② 屋内の直射日光の当たらない場所に置いて下さい。
- ③ 水替え等の作業がしやすい場所 (電気、水道、排水の便のよい所) に置いて下さい。
- ④ 水槽を置く台の表面はきれいに清掃し、ゴミや異物、そして突起物等がないようにして下さい。
- ⑤ 電気製品 (テレビ、オーディオ、パソコン、冷蔵庫など) の上や近くには絶対に置かないで下さい。
- ⑥ 不安定な台や強度が不十分な台の上、または畳やカーペットの上には置かないで下さい。
- ⑦ 湿度や温度の高い所には置かないで下さい。
- ⑧ 幼児や小さな子供の手がふれる場所には置かないで下さい。

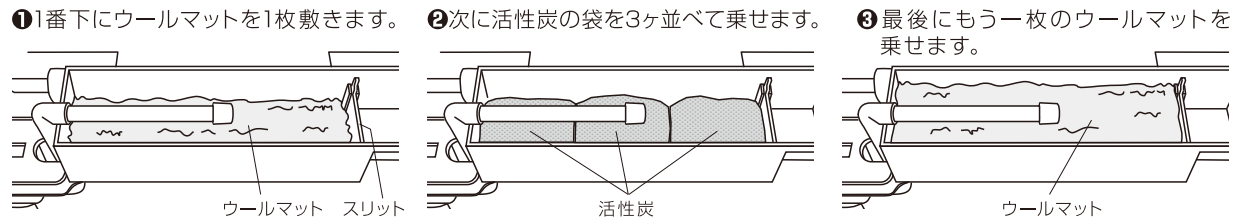
2 水槽の取扱い方

- 水槽は、ガラス製品なので大切にお扱い下さい。水や砂利を入れたまま水槽を移動しないで下さい。特に手荒に扱ったり、角部を固い物にぶつけたりしないよう注意して下さい。水槽を持ち運ぶ時は、水槽の底を両手で持つようにして下さい。(上部のフレーム部は持たないで下さい。)
- 水槽を洗浄する時、固い物等でごする事はおやめ下さい。ガラス部を傷つけたり、割れてしまったり、シリコンの接着部をはがしてしまい水漏れの原因になります。
- お手入れ時、洗剤やシンナーなどで洗浄しないで下さい。
- お湯 (40℃以上) は注がないで下さい。

フィルターの使用方法

1 フィルターのセット方法

ろ材は流水で軽くすすいでから、下記の手順でセットします。



2 ろ材の交換

各種ろ材は最低月に1~2回、魚を多く飼育している場合は3~4回の交換を行って下さい。また、フィルター内部のスリット部から水が多くあふれてきましたら、ろ材を交換して下さい。交換するろ材は必ず専用の「テトラ ハーフムーン アクアリウムS 専用交換ろ材」(別売)をお使い下さい。

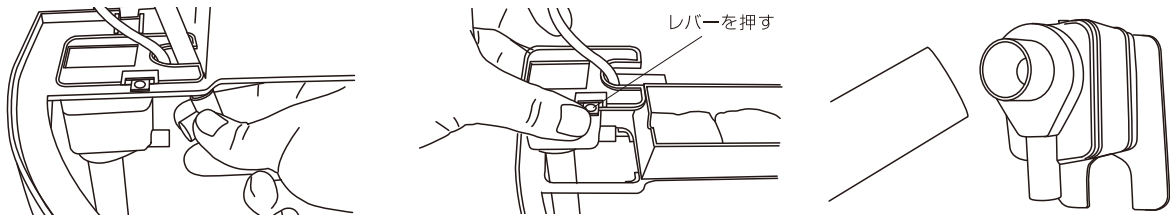
テトラ ハーフムーンアクアリウムS
専用交換ろ材セット
(ウールマット2枚、活性炭3袋入)
(別売)



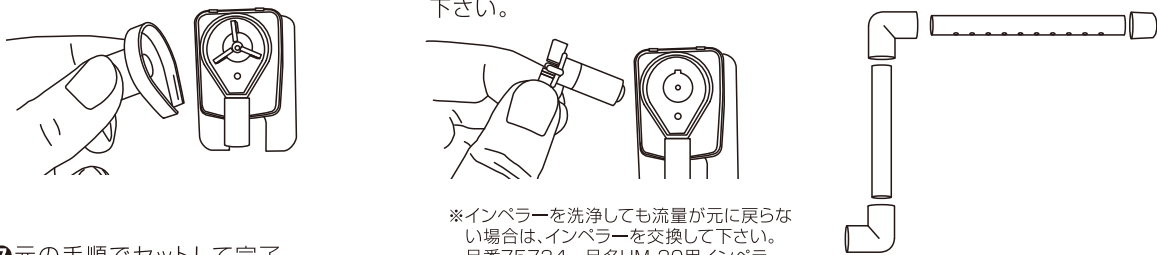
3 モーターとパイプのそうじ

水中モーターの流量が落ちてきましたら、以下の要領でそうじして下さい。

- ① モーターの排水口から排水パイプを外します。 ② 上部フレームからレバーを押しながらモーター部を引き抜きます。 ③ モーターの吸水口から吸水パイプを外します。



- ④ モーターの下部カバーを外します。 ⑤ インペラーを取り出しブラシなどでインペラーとモーター内部を洗って下さい。 ⑥ 各種パイプも分解してブラシなどで洗って下さい。



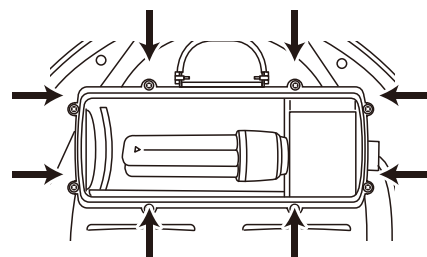
⑦ 元の手順でセットして完了

※インペラーを洗浄しても流量が元に戻らない場合は、インペラーを交換して下さい。
品番75734 品名HM-20用インペラー

ランプの交換

ライトが点灯しなくなったら、右図のライトカバーの矢印の部分のねじを外して、13W電球形蛍光灯EFD13ED(口金/E26)と交換して下さい。

交換ランプ: 品番73321 テトラ電球形蛍光灯13W

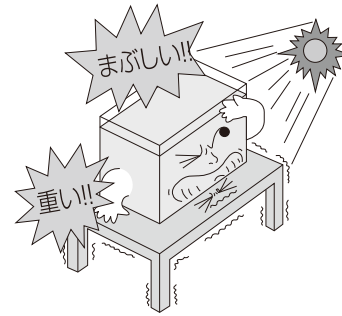


水槽セットの手順

※各種イラストはイメージです。本製品とは異なります。

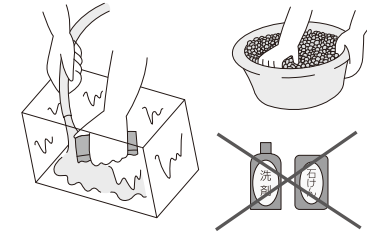
水槽の置き場所は?

お日さまが当たらない場所、水をとりかえやすい場所にしてください。水槽は丈夫な台の上に置き、電気製品の近くには絶対に置かないで下さい。



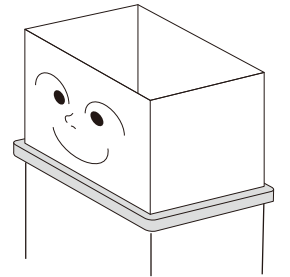
水槽を洗って水もれチェック

水槽や砂利は水できれいに洗い、洗剤は使わないで下さい。※そのあと、事前に水もれをチェックして下さい。(空水槽に水を張り、しばらくチェックします。)



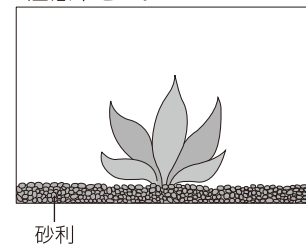
しっかりした台に置こう

十分に強度がある平らでしっかりした台に置いて下さい。



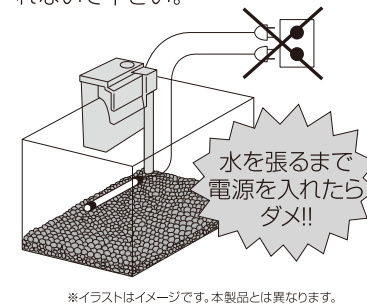
砂利や水草を入れよう

砂利を2~5cmの厚さに敷いて、お好みに応じて水草や人工水草などを入れて下さい。注) 細かすぎる砂利はモーターに吸い込まれて、故障の原因になりますのでご注意ください。



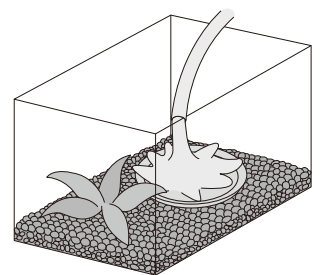
フィルターをセットします

左ページの図の様にフィルターをセットして下さい。(購入時は予めセットされています。)電源は水槽に水を張るまで絶対に入れないで下さい。



水槽に水を入れよう

お皿を置いて水を入れれば、砂利がデコボコになりません。水は必ずモーターに記載の最低水位線より上まで入れて下さい。



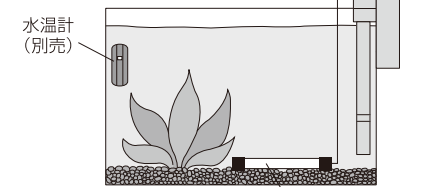
魚に適した水をつくろう

テトラ コントラコロライン、テトラ アクアセイフ、又はテトラ金魚の水つくりなどで魚に有害なカルキや重金属を無害化し、魚が健康に暮らせる水をつくりましょう。



水温を確かめよう

一般的な熱帯魚の好む水温は24℃~26℃です。水温が安定しているかチェックして下さい。熱帯魚飼育の場合は必ずヒーター(別売)をご使用下さい。テトラ セットヒーターなら簡単に水温を26℃に保てられます。



水もれがないかチェックする

水を入れたら、再び水もれがないかチェックして下さい。

注意: 水は必ずモーター部の最低水位線より上まで入れて下さい。